

2022年度再エネ出力制御見通しについて

2021年12月15日
資源エネルギー庁

(参考) 各エリアの再エネ出力制御見通し等

出典：各エリア一般送配電事業者

	北海道	東北	四国	九州	沖縄
出力制御率見通し（2022年度） 100%連系線利用の場合 出力制御率(%) [制御電力量(kWh)]	-	0.33% [3,137万kWh]	0.01% [44万kWh]	5.2% [73,000万kWh]	0.2% [97.6万kWh]
仮に、エリア全体がオンライン化した場合 出力制御率(%) [制御電力量(kWh)]	-	0.07% [674万kWh]	-	4.9% [68,000万kWh]	0.05% [20.8万kWh]
出力制御率見通し（2022年度） 50%連系線利用の場合 出力制御率(%) [制御電力量(kWh)]	0.35% [144万kWh]		1.1% [5388万kWh]		
仮に、エリア全体がオンライン化した場合 出力制御率(%) [制御電力量(kWh)]	0%		0.3% [1334万kWh]		
最低需要（2020年度） [万kW]	226.5	595.6	191	622.6	55.6
変動再エネ導入量（2020年度） [万kW]	252	817	321	1088	43.0
変動再エネ導入量/最低需要(%) （2020年度）	111%	137%	168%	175%	77%

※1 本表に掲載のない5エリアについては、2022年度に出力制御が発生する蓋然性は低い。

※2 「-」で示している部分は、出力制御が発生しない見通し。また、斜線を引いている部分は、見通しの算定を実施していない

(参考) 2022年における最小需要日の需給バランス(想定)

出典：各エリア一般送配電事業者

(万kW)

		北海道	東北	四国	九州※	沖縄	
		5月 13時	5月 12時	5月 13時	5/3 12時	4月 12時	
需要		245	724	222	707	73.3	
発電 出力	火力	電源Ⅰ・Ⅱ	40	108	44	44	45.2
		電源Ⅲ	5	178	80	48	0
		計	45	286	124	93	45.2
	再エネ	太陽光	179	613	257	833	27.4
		風力	24	108	8	2	0.5
		一般水力	98	195	27	21	0.1
		地熱	1	9	0	17	0
		バイオマス	27	38	12	29	2.8
		計	329	963	304	901	30.8
	原子力	0	0	85	414	0	
	揚水・蓄電池	△78	△48	△60	△210	0	
	連系線活用	△51	△362	△231	△146	0	
	再エネ出力制御	-	△115	-	△345	△5.2	
需要にしめる火力の割合 (火力計/需要)		18.4%	39.5%	55.9%	13.2%	61.7%	
需要にしめるバイオマスの割合 (バイオマス計/需要)		11.0%	5.2%	5.4%	4.1%	3.8%	

※1 最小需要日とは、4月から5月9日までの休日（GWを含む）の晴天日昼間の太陽光発電の出力が大きい時間帯若しくは下げ調整力最小の時間帯の需要とする。

※2 バイオマスには、地域資源バイオマスと専焼バイオマスを含む。

※3 火力電源Ⅲには混焼バイオマスを含む。

※4 九州のみ2021年の実績を使用。

(参考) 2021年における最小需要日(実績)

2021年10月28日系統ワーキンググループ第32回 参考資料 一部編集

出典：各エリア一般送配電事業者

(万kW)

			北海道	東北	四国	九州	沖縄
			4/11 13時	5/4 12時	5/3 12時	5/3 12時	4/18 12時
需要			292	723.9	229	707	73.8
発電 出力	火力	電源Ⅰ・Ⅱ	63	100.7	57	44	44.0
		電源Ⅲ	24	90.1	51	48	0
		計	87	190.8	108	93	44.0
	再エネ	太陽光	176	551.7	232	833	29.0
		風力	18	83.2	2	2	0.8
		一般水力	64	194.5	27	21	0
		地熱	2	8.9	0	17	0
		バイオマス	16	42.4	6	29	0
		計	276	880.7	267	901	29.8
		原子力	0	0.0	0	414	0
	揚水・蓄電池	△41	△44.9	△61	△210	0	
	連系線活用	△30	△302.7	△86	△146	0	
	再エネ出力制御	0	0	0	△345	0	
	需要にしめる火力の割合 (火力計/需要)			29.8%	26.3%	47.2%	13.2%
需要にしめるバイオマスの割合 (バイオマス計/需要)			5.5%	5.9%	2.6%	4.1%	0%

- ※1 最小需要日とは、4月から5月9日までの休日（GWを含む）の晴天日昼間の太陽光発電の出力が大きい時間帯若しくは下げ調整力最小の時間帯の需要とする。
- ※2 バイオマスには、地域資源バイオマスと専焼バイオマスを含む。
- ※3 火力電源Ⅲには混焼バイオマスを含む。